

深谷市立藤沢小学校学校便り 卒業式号(令和5年3月23日発行)



ふるさとを愛し ともに学び 伸びゆく ふじさわっ子



学校教育目標「なかよく かしこく たくましく」

深谷市立藤沢小学校 児童数 494名(男子263名 女子231名) Tel:048-571-2107



中学校への準備を

深谷市立藤沢小学校長 松澤 由美子

保護者の皆様、6年間の藤沢小学校へのご支援ご協力に感謝申し上げます。お陰様で、本日の卒業式を迎えることができました。多少の制限はありましたが、今年度は4年ぶりに通常に近い形で実施できたことを大変うれしく思っています。来賓、保護者の皆様にご列席いただき、5年生の門出送りも計画し、卒業生のために今できる精一杯のことができたのではないかと感じています。

中学校の入学式は4月10日ですが、春休みから準備をしっかりとしておくことが大切です。中学校の授業に向けての学力、体力、そして心。中学校の先生たちも、4月10日に新1年生がしっかりとスタートが切れるように準備をしてくれています。ご家庭でも、子どもたちが元気に新学期を始められるようにご準備をお願いいたします。以下に、本日の式辞の一部を紹介いたします。



私は折に触れ、皆さんに心掛けてもらいたい三つのことを話してきました。一つ目は、「まあいい言葉を使うこと」。まあいい言葉には皆さんの思いやりの心が表れます。二つ目は「明るく元気なあいさつと返事をする事」。あいさつや返事は皆さんの生活に活力を与え、人間関係を良好にしてくれます。三つ目は「間違いや失敗を恐れず挑戦すること」。人は間違いや失敗から学び、成長します。

さて皆さんはアメリカの第一六代大統領、リンカーンを知っていますか。彼は、大統領になるまでに八回も選挙で落選しています。そして、51歳でやっと大統領になりました。なぜこんなに落選を重ねても、彼は大統領になれたのでしょうか。それは、本人の意志の強さや努力、周囲のサポート等、様々なことが重なった結果であるとは思いますが、今日は、彼の言った言葉に着目したいと思います。

I will prepare. And some day my chance will come.

日本語にすると「準備しておこう、チャンスはいつか訪れるものだ」です。

学校の勉強って将来何の役に立つのだろう、と思ったことがある人、いるのではないのでしょうか。

私は、勉強というのはいつの日かやってくるチャンスを捕まえるための準備だと考えています。

皆さんは今、12歳。将来、何にでもなれます。自分の夢、なりたい自分をしっかりと思い描き、その実現のために勉強という準備を続けてください。勉強というのは、教科の勉強だけではありません。

まあいい言葉を使うこと、挨拶や返事をする事、失敗を恐れず挑戦すること、これらもまた勉強です。

これからやってくるチャンスを捕まえるために、中学校でも、その先大人になっても勉強を続け、自分の夢、なりたい自分の姿を実現させてください。



藤小ギャラリー

上段左から 6年生にペンダントを渡しました(1年生) 6送会のきつねダンス♪(2年生)

6送会 リコーダー演奏(3年生) 6送会 寸劇が楽しかった!(4年生)

下段左から 6送会 6年生へのエール♪(5年生) 1年生からのペンダント うれしい!(6年生)
お楽しみ給食(6年2組・6年1組)

